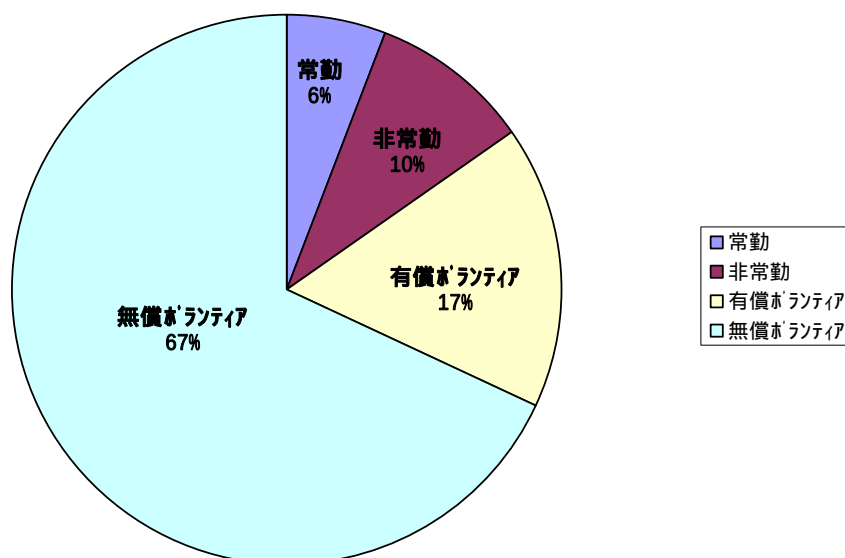


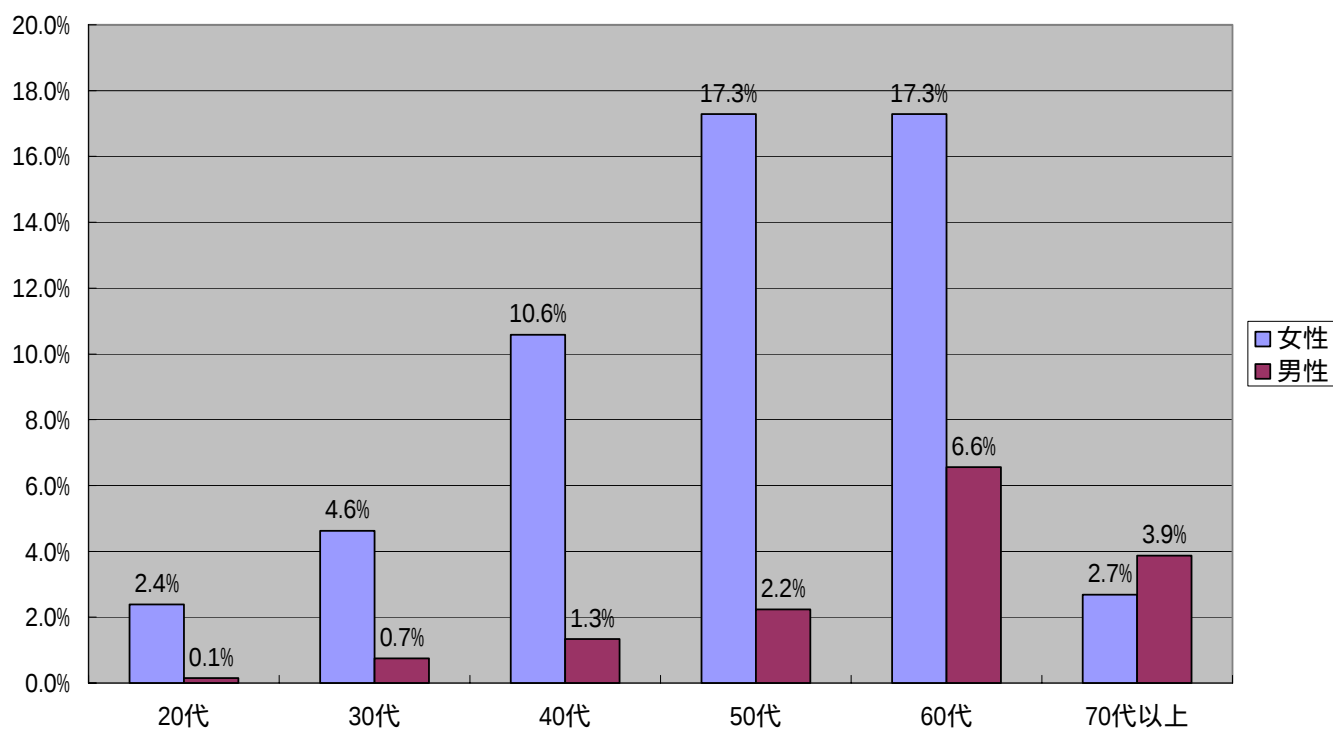
職員職種別内訳(全国・総数=1054人)

図1



職員年代性別内訳(全国・総数 = 1054人、有効回答 = 671人)

図2



職員性別内訳(全国・総数 = 1054人)

図3

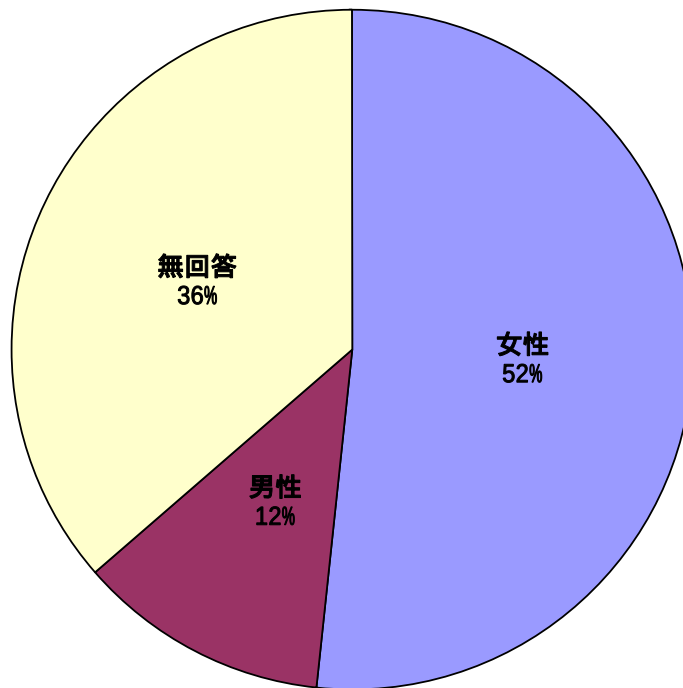


図4

被害類型比較(1団体あたり平均/年)

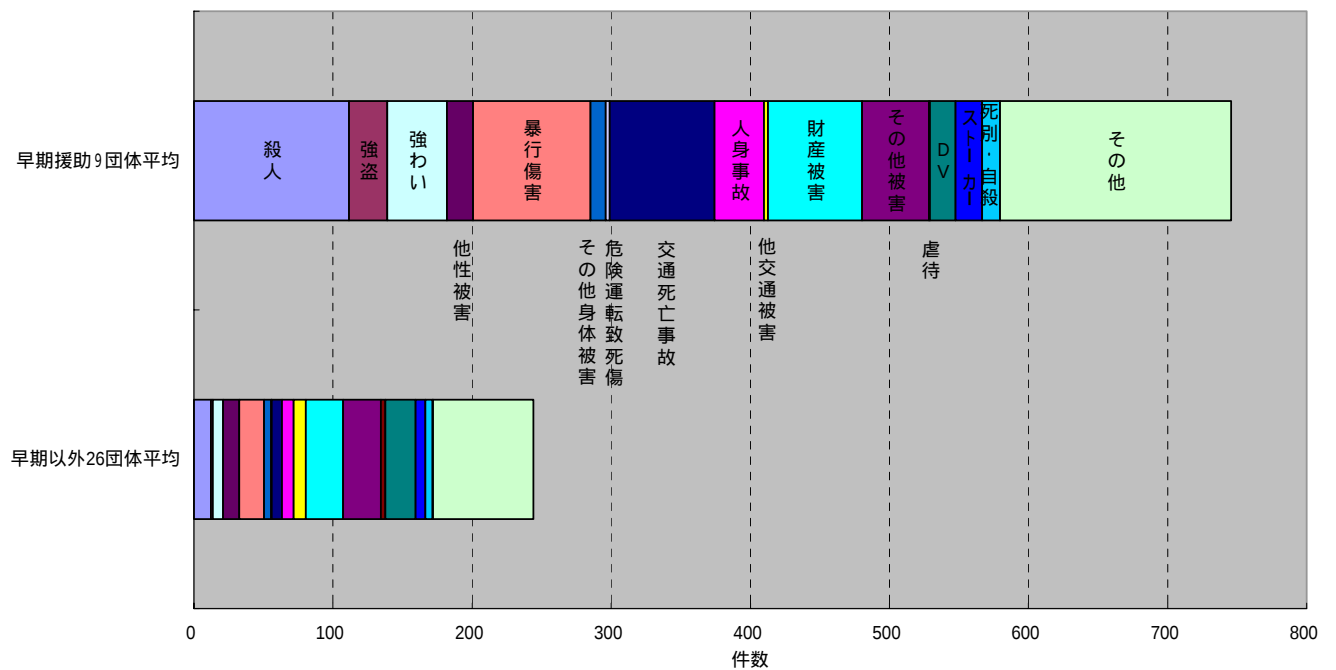
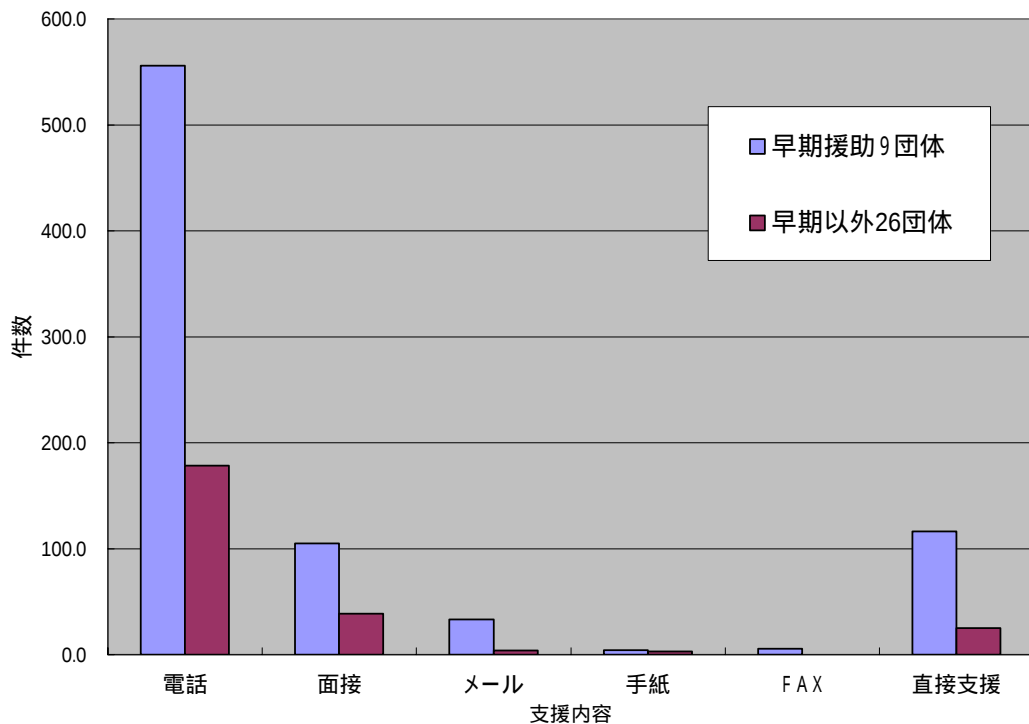


図5

支援内容比較(1団体あたり平均/年)



* 図からわかること

図1

- ・ 民間被害者支援団体に携わっているスタッフの大半はボランティアである。

図2

- ・ 職員の年齢層は比較的高い。
- ・ 50代・60代の女性職員が支援の中心となっている。
- ・ 男性は60代・70代の方が多い。

図3

- ・ 男性職員は12%で支援者の占める割合は低い。

図4

- ・ 公安委員会指定の早期援助団体9団体(以下、「早期援助団体」という。)とアンケート提出団体他26団体(以下、「他団体」という。)を比較すると、早期援助団体の行う被害類型項目について明らかに件数が多いことがわかる。また、重大な犯罪に対する支援が多く含まれている。

図5

- ・ 早期援助団体は相談業務、直接支援共に他団体より倍以上の支援を行っている。